

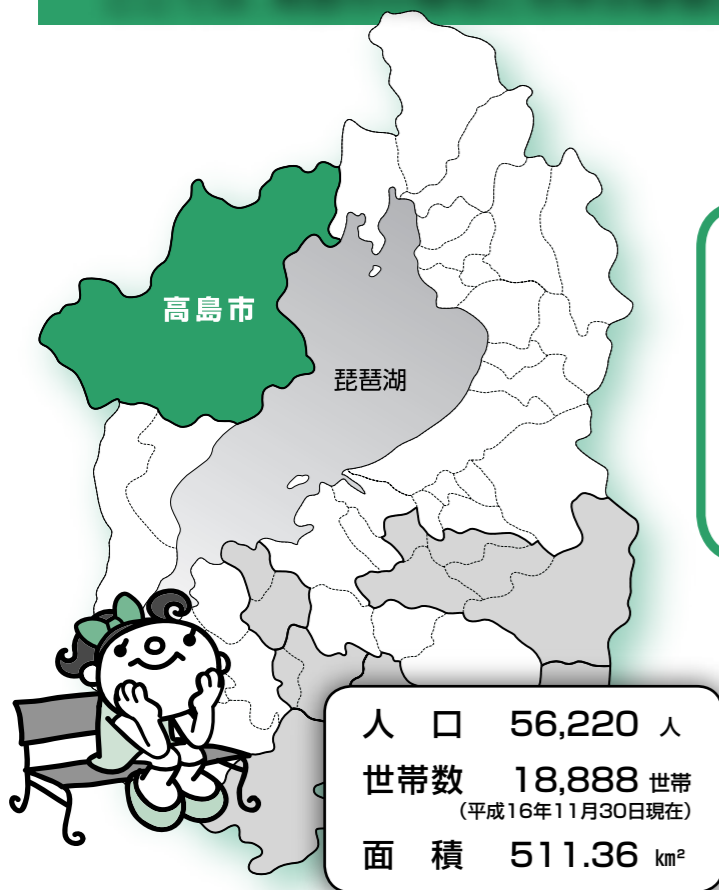
高島市の概要と将来目標像

水と緑 人のいきかう 高島市

An outline and a future image

平成17年1月1日、マキノ町、今津町、朽木村、安曇川町、高島町および新旭町が合併し、ここでは、高島市の概要と将来目標像についてご紹介します。

高島市が誕生しました。



まちづくりの基本理念

市民と行政とのパートナーシップにより地域の一体感をより強固にし、活力と魅力に富み、住みよくなる心の豊かさを実感し、一人ひとりが自己実現を果たすよう努力し合う21世紀の新しいまちづくり。



◎目指すべき将来目標像

地域の「個性」と「連携・交流」を重視した特色ある都市を形成する

- 水と緑に囲まれた豊かな自然環境を保全・活用するとともに、これまで進めてきた大都市地域との連携・交流による既存産業の振興や新産業づくりをより発展させて、多自然、交流といった個性を大事にした特色ある都市を形成していきます。
- 特に、当地域は、四季の移ろいが鮮やかなところに特色があり、年間を通じて様々な表情を見せるとともに、多様な産物を産する点に着目し、地域産業の個性化と特色づけに活かします。

新しい「市」としての高い水準と魅力を備えた均衡のとれた都市づくりを推進する

- 新市は、6町村が合併することによって、これまでは実現が困難であった水準の高い施設整備や専門的な市民サービス等が可能となります。また、合併を機に6町村の一体感が強まり、まとまりをもった都市を形成していくことも可能となります。
- このような合併によるメリットを最大限に生かして、「市」としての高水準で魅力ある均衡のとれた都市づくりを進めます。

地域の「自立・自治力」の高い都市づくりを展望する

- 当地域は、生活や生産活動の場面で、地域レベルでの親密な支え合いのコミュニティが息づいており、新市になった後も市民生活の重要な基礎単位として位置づけられることとなります。
- これまでに培われてきた地域住民の思いやる心をより育み、集落や自治会、小学校区等を基礎単位とした地域コミュニティを大切に、一層の充実を図り、市民生活や生産活動の各場面において多様な諸活動を展開し、切磋琢磨と連携をうまく組み合わせながら、「自立・自治力」の高い都市づくりを推進します。

◎まちづくりの基本姿勢

地域住民の望む新しい「まちのかたち」を積上げる

◎建設計画

6町村の迅速な一体化を促進するとともに、新市の将来目標像である「水と緑 人のいきかう 高島市」を実現していくため建設計画を5つの分野に区分して、次のような施策の展開を図ります。

未来を担う人づくり、文化づくり (教育・文化・コミュニティ計画)

地域の個性が輝きを増し自然とさとの魅力がまちへの愛着を育む

個性と魅力が交流し高め合う地域社会づくり

安心して暮らせる福祉社会づくり (保健・医療・福祉計画)

豊かな環境の中で乳幼児から高齢者までが安心して 生き生きと暮らせる

笑顔輝く福祉社会づくり

地域を支える産業づくり (産業振興計画)

あらゆる資源の調和から新たな価値を発見し、産業化に挑む人材を育てる

「第6次産業のまち」の創造

湖と里山を活かした豊かな環境づくり (生活環境整備計画)

豊かな自然環境と美しい景観を活かした

個性的でうるおいのある循環型定住環境の創造

地域を支えるしっかりとした基盤づくり (都市基盤整備計画)

良好な自然環境と共生し多様な暮らしを実現できる

誰もが心豊かに暮らせる都市基盤づくり

高島市のあゆみ「昭和の大合併」から「平成の大合併」へ

